交通事故総量削減県民運動実施中

平成8年度

秋の全国交通安全運動

9月21日（土）～30日（月）

★街頭や地域で、啓発活動を行います★

21日（土）	街頭指導・広報 市内各地区	7：00～ 8：00
	主要交差点街頭指導 市内各地区	19：00～20：00
22日（日）	ファミリー・セーフティー・サイクルラリー 富士南小グラウンド	9：30～11：30
23日（月）	交通安全家庭の日	
22日（火）	自動車街頭検査 ロゼシアター北側駐車場	14：00～15：00
	飲酒運転追放街頭広報 吉原中央駅周辺	16：00～17：00
25日（水）	心身障害者交通安全教室 新通町交通公園	10：30～15：00
26日（木）	幼稚園児の交通安全教室 富士中央幼稚園	9：30～10：30
	りすさんクラブリーダー市内視察研修会 ロゼシアターほか	9：30～12：30
	交通安全協会優良運転者表彰式 富士市農協会館ホール	15：00～16：30
27日（金）	駐輪場放置自転車一掃の日 各市営駐輪場	9：00～16：00
	踏切交通診断 今泉小東側興人踏切	14：00～15：00
28日（土）	富士ヤングセーフティードライバーズ レディースセーフティースクール 吉原自動車学校	10：00～12：00
29日（日）	高齢者屋外交通安全教室 昭和自動車学校	17：00～19：00
30日（月）	シートベルト着用徹底の日	
	シートベルト着用街頭広報及び指導取り締まり ロゼシアター西側交差点	14：00～15：00
	主要交差点街頭指導 市内各地区	19：00～20：00

3つの重点目標

交差点、若者、高齢者、自転車の交通事故防止

交差点での一時停止、徐行と安全確認は、交通安全の基本です。車の運転者、自転車、歩行者それぞれの立場で、交差点の正しい通行方法について考えてみましょう。

また、若者の運転による、スピードの出し過ぎや飲酒・暴走運転などの無謀な運転が目につきます。地域や職場ぐるみで、これらの行為を許さない環境づくりに努め、自分勝手な運転は絶対にやめましょう。

シートベルト着用の徹底

車が衝突を起こすと、乗っている人の体は、ダッシュボードやフロントガラスなどに激突します。死亡事故の多くはこの激突時に起きています。この際に、被害を軽減するのがシートベルトの役割なのです。

シートベルトを着用している人と、着用していない人との受ける衝撃の違いは、しばしば生死を分ける結果にあらわれています。

家族で交通マナーを高めよう

私たち一人一人が正しい交通マナーやルールの実践を習慣づけるためには、生活の基盤である家庭の役割が大きな意味を持ってきます。

「交通安全は家庭から」を合い言葉に、家族全員が交通事故に遭うことなく、安全に過ごせるよう、お父さんお母さんが中心となって交通安全について話し合いましょう。

問い合わせ　富士市交通安全対策協議会事務局　交通安全課　内線2476・2477